

事業名	経営体育成基盤整備事業	地区・路線名	御所地区
事業主体	徳島県	関係市町村	阿波市
事業概要	(事業目的) 用水施設のパイプライン化による用水機能の回復と農道を一体的に整備することで、営農の効率化を図るとともに、水稻と野菜作との複合経営を中心とした生産性の高い農業への転換と担い手農家による農地集積を進め、農業経営の安定と優良農地の保全を図る。		
	(事業内容) 受益面積 101.1ha 受益戸数 284戸 主要工事 用水路32,600m 農道200m 総事業費 1,300,000千円(用水路 国50% 県27.5% 市8% 地元農家14.5%) (農道 国50% 県27.5% 市22.5%) 工 期 平成18年度～平成29年度		
評価	(事業の進捗状況) 平成27年度までに用水路が完成。農道は84mを実施している。 平成28年度末の事業費進捗率は96%となっている。		
	(関連事業の進捗状況) 特になし。		
評価項目	(社会経済情勢の変化) 本地域では、農業従事者の高齢化や後継者不足が急速に進んでおり、それに加えて用水施設(コンクリート水路)の老朽化に伴う維持管理や水管理に多大な労力を要している状況である。このため、本事業の実施により、用水施設のパイプライン化により用水機能の回復と維持管理費の節減を図るとともに、担い手農家による農地集積を進め、農業経営の安定と優良農地の保全を図ることが求められている。		
	(計画上重要な部分の変更の必要性の有無) 特になし。		
評価項目	(事業効果の発現状況) 平成27年度に用水施設が完成したことから、水管理の軽減とともに営農の効率化が図られた。 投資効率＝総事業効果額／総事業費＝1.19		
	(受益農家、関係機関の意向) 地元受益者や阿波市からは事業の早期完成を要望されている。		
評価項目	(事業の実施方針) 継続して事業を実施する。		